

令和4年度第8回経済学研究科教育会議抄録

日 時 令和4年12月7日(水) 10時30分～11時15分

開催形態 オンライン (Zoom) 開催

出席者 米山研究科主任、松村、岡地、青山、別所、久保川、丸川、小島、山本、白谷、大森、佐藤
各委員

欠席者 星研究科長

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

米山研究科主任から、11月21日(月)開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会について、次のとおり報告があった。

資料2について、博士論文審査委員の構成について、「教育会議が決定する」こととして承認された。なお、本研究科は、内規により「2名以内で内数」としている。

資料8について、本学では国際化を徹底して進める大学を支援するスーパーグローバル大学創成支援事業に採択されている。本事業の成果指標の1つである「シラバスの英語化を進める」に対して、100%英語化を目指すとして目標を設定している。しかし、現状では、英語化されているシラバスは16%にとどまっているため、英語併記にご協力いただきたい。

2. 学位論文(修士)の審査委員会委員の選出について

米山研究科主任から、学位申請者に対する審査委員の選出について報告があった。

II. 協議事項

1. 令和4年度第7回・臨時本研究科教育会議抄録(案)について

第7回教育会議抄録(案)及び臨時教育会議抄録(案)は原案のとおり議決した。

2. 令和6(2024)年度東京大学大学院経済学研究科修士課程一般入試について

米山研究科主任から、次年度以降の筆記試験実施の有無及び次年度の口述試験志望分野について、各コースにて12月23日までにご検討いただき、大学院担当へ回答することとし、次回本会議で再度審議を行うこととした。

3. 令和5(2023)年度経済学研究科主要日程(案)について

米山研究科主任から、各コースから特に変更等の申し出はなかった旨の説明があり、原案のとおり議決した。

4. TA予算の配分基準について(令和5年度適用分)

大森カリキュラム委員長から、令和5年度TA予算の配分基準について説明があり、原案のとおり議決した。

5. 令和5年度先端経済国際卓越大学院プログラムについて

米山研究科主任から、各コースで検討いただいた結果、変更等のお申し出がなかった旨の説明があり、原案のとおり議決した。

6. 2024年度東京大学大学院経済学研究科特別選考による修士課程学生募集要項(案)について

米山研究科主任から、各コースから特に変更等の申し出はなかった旨の説明があり、原案のとおり議決した。

7. 中国政府派遣大学院学生の受入れについて

米山研究科主任から、中国政府派遣大学院学生の出願要項及び願書について主な変更点について説明があり、原案のとおり議決した。

8. 大学院外国人研究生研究期間の延長について

米山研究科主任から、大学院外国人研究生研究期間の延長について説明があり、原案のとおり議決した。

9. 海外博士課程在籍者の受入れについて

米山研究科主任から、これまで海外の博士課程在籍者の受入については、大学院外国人研究生もしくはビジター等で受け入れてきたが、実状等から鑑みて、教員同士の繋がりに基づいたビジター等の研究者カテゴリーの制度にて受け入れることを原則とする方針変更について説明があり、提案のとおり議決した。

なお、本方針変更に基づき、次回本会議において関連内規及び大学院外国人研究生（私費）の募集要項を附議する旨の付言があった。

III. その他

1. 次回開催日程について

次回の教育会議について、1月11日（水）10時30分から開催することが確認された。